



年頭の初



大町町議会議長 諸石 重信

そして、現在耐震基準不適合により、閉鎖しているスポーツセンターと人が集うコミュニケーションの場としての複合施設を早急に整備したいと考えています。最後に、これまで大町町を支えていただいた高齢者の皆様が、「イキイキと、生き甲斐をもって暮らせる町」でありたいと思っており、健康寿命の延伸、生き甲斐づくりなどの施策により、元気な高齢者が多い町を目指したいと思っています。

明けましておめでとうございます。

町民の皆様におかれましては、健やかに新年をお迎えることとお喜び申し上げます。

また、日ごろから本町議会活動に対しまして、格別なるご理解とご協力を賜っておりますことに、心より感謝申し上げます。

本町議会におきましては、昨年4月に改選が行われ、町民の皆様の付託を受けた8人の議員による新たな体制の下で始動いたしました。議員一同、皆様のご期待に応えるべく、決意を新たにしております。さて、昨年は3年以上にわたって猛威を振るった新型コロナウイルスの行動制限も解除され、町内でも「ふるさと大町納涼まつり」や「絆サンマ祭り」などのイベントも開催され、多くの人でにぎわいました。皆様方の外部での活動が活発になったことは、本当に喜ばしいことだと実感しております。

しかし他方では、エネルギー価格の高騰や相次ぐ物価の上昇が町民生活を直撃しており、町議会といたし

今後とも引き続き、目指す町づくりを実現していくために、知恵・アイデアを絞り、一つ一つの課題をクリアしながら、粉骨碎身汗をかいて参りたいと思っておりますのでよろしくお願いいたします。

結びに、今年が皆様にとって、幸多き年となりますよう心からお祈りし、新年のご挨拶とします。

ましても執行機関への積極的な働きかけ、アイデアを出し合い、町民の皆様の平穏な生活を取り戻せるよう、引き続き努力してまいります。

また、現在の社会情勢は、国際化、情報化、少子・高齢化が急速に進行しつつあります。このような時に当たり、本町においても克服すべき多くの課題を抱えており、行政需要はその量・質ともますます複雑多様化するなど、誠に厳しいものがあります。

私ども議決機関といたしましては、より豊かな住みよいまちづくりを目指して、今後さらに創意工夫を重ね、町民皆様方のご期待に沿えられるよう、誠心誠意、努力いたす所存でございます。どうか本年も相変らぬご支援とご協力を賜りますよう、心からお願い申し上げます。

終わりに、町民の皆様方のご健勝、ご多幸を心からお祈り申し上げます。新年のご挨拶といたします。